

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)OSO瀬八幡倉庫 新築工事	階数	地上6F
建設地	京都府八幡市野尻円ノ元 9・11・12-	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	20 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年7月10日
敷地面積	6,512 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社京都支
建築面積	2,602 m <sup>2</sup>	確認日	2018年7月11日
延床面積	9,424 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社京都支流通一級建築士事務所 堀江勝也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.0</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>30% ★★★★★ 60% ★★★★★ 80% ★★★★★ 100% ★★ 100% 超: ★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 100%</p> <p>②建築物の取組み 78%</p> <p>③上記+②以外の 78%</p> <p>④上記+ 78%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

**2-4 中項目の評価(バーチャート)**

**Q 環境品質** **Qのスコア = 2.3**

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>Q1のスコア = 2.6</p>	<p>Q2のスコア = 2.9</p>	<p>Q3のスコア = 1.7</p>

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.6**

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>LR1のスコア = 4.2</p>	<p>LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3のスコア = 3.3</p>

3 設計上の配慮事項		
総合 耐用年数の高い建築材料採用している。		その他 特になし
Q1 室内環境 執務室には窓が設けられ屋外の情報が得られるようになっている。	Q2 サービス性能 耐用年数の高い建築材料採用。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内にてできる限りの緑地を設けている。
LR1 エネルギー LED照明の採用。	LR2 資源・マテリアル 節水型便器の採用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率: 79%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される